

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアを理解し、直接的な身体拘束等を行われていない。しかし、単独外出が通常化している利用者があるため、入口の施錠が常時ではないが行われている。	利用者の安全を重視した入口の施錠であるが、拘束しないケアという原則にのっとり、開錠の時間を長くしたい。	単独外出者にできるだけ寄り添い、見守り、開錠の時間を長くする。	6ヶ月
2	33	重度化に向けた家族の確認書はもらっている。以前にターミナルケアを行った事があり、職員もターミナルケアの受け入れはするが、マニュアル作成はまだない。	職員はターミナルケアを自然に受け入れているが、夜間時の対応などの心配はある。マニュアルを作成し、職員研修を開催したい。	ターミナルケアのマニュアルを作成し、職員研修を実施する。	6ヶ月
3	35	年2回の避難訓練や、地域の避難訓練にも参加している。近隣・町内会長さん等にも災害時の協力の依頼の手紙を配布し、快く了解してもらっている。夜間を想定しての訓練がされていない。	夜間を想定してのマニュアルを作成し、それとともなって訓練をする。	夜間を想定してのマニュアルを作成します。11月に夜間を想定しての訓練を実施する予定です。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。